

本研究は「匿名加工情報」を利用する研究であり、個人の特定が極めて困難な情報を用いて実施する研究です。

## 情報公開文書

### ◆ JMDC データベースを用いた臨床疫学研究

#### 1. 研究の対象・研究目的・研究の方法

本研究は、株式会社 JMDC (<https://www.jmdc.co.jp/>) が提供する匿名加工情報である JMDC 病院施設データベースおよび JMDC 保険者データベース利用した臨床疫学研究です。研究対象者は、このデータベースに登録された方です。病院施設データベースには入院患者および外来患者の情報が含まれ、保険者データベースには母数データも存在し、医療施設を全く受診していない対象者も含まれます。これらのデータベースから、特定の病名を持つ患者を選定し、記述疫学的アプローチを通じて各疾患の発生率や有病率、また年齢、性別、地域ごとの分布や医療費、入院期間といった各種指標の動向を明らかにします。さらに、治療パターンや患者背景、併存疾患の有無、施設の規模などを詳細に解析することで、現場で実施される医療行為の実態を把握し、どのような因子が治療結果に影響を及ぼしているのかを検討します。また、ランダム化比較試験では評価が難しい、実世界の患者集団における治療法の効果や安全性を、院内死亡率、再入院率、入院期間といったアウトカムを用いて比較検討をいたします。

#### 2. 研究期間

研究期間は、承認後 5 年間（2030 年 3 月 31 日まで）を予定しています。

#### 3. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター研究所 道端伸明

#### 4. 研究責任者

千葉県がんセンター研究所 道端伸明

#### 5. 個人情報の取り扱い

本研究は匿名化されたデータを用いるため、個人の特定は基本的に不可能です。しかし、極めて稀な希少疾患などにより個人が特定される恐れがある場合には、少数データをマスクし、個人が特定できない集計データとして公表します。また、データの漏えい防止およびその他の情報の適切な管理のため、必要な措置を講じ厳重に管理します。

#### 6. 研究対象者に生じる負担、予測されるリスクおよび利益

本研究は匿名データを用いるため、研究対象者に負担やリスクが生じることはありません。

#### 7. 資料・情報の保管方法

研究責任者の管理下において、施錠可能な保管庫で厳重に保管します。

8. 研究の資金源および利益相反について

本研究に必要な経費はAMED及び文部科学省などからの研究費が利用されます。当センター研究者の利益相反は、当センター利益相反委員会が適切に管理しています。

9. この研究の倫理審査委員会の承認について

本研究は匿名加工情報を利用した研究のために倫理審査は免除されています。本研究は、千葉県がんセンター病院長の実施許可を受けて行われます。

10. この研究に関するお問い合わせについて

本研究に関するご質問がある場合は下記へお問い合わせください。ご希望があれば、支障がない範囲内で研究計画書および研究の計画に関する資料を閲覧することができます。

研究責任者 千葉県がんセンター研究所がん予防センター 道端伸明  
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2  
TEL 043-264-5431 (代表番号)

Ver. 20250331 (2025年3月31日作成)